

大森薬局かわら版

☆ 介護で使用する物品紹介 ③ ☆

令和 4 年 7 月発行

介護する時、使う物品にはどんなものがあるのでしょうか？
今回は少し専門的になります。



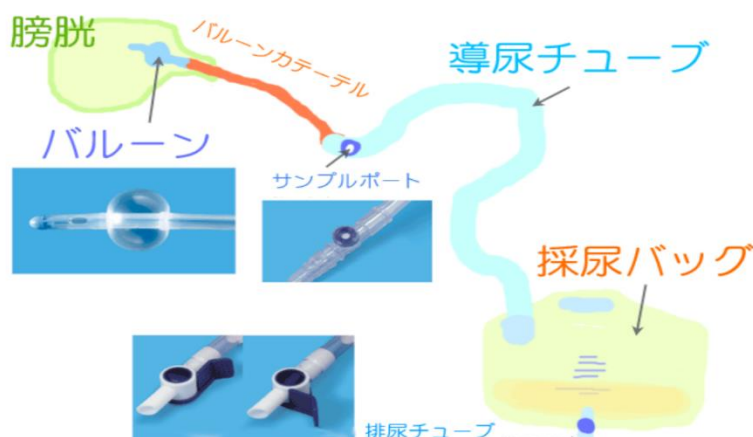
吸引チューブ

痰をうまく排出できない方はこのチューブを使用して、痰を吸います。鼻から入れる場合とのどの穴から入れる場合で、チューブの太さが異なります。



ウロバック

尿を自力で出せない方が膀胱から直接管を通し、尿をためておくバッグです。尿が直接目にとまるので、ウロバックを隠すためのバッグもあります。



つづく

ドレッシング材

浅い傷を保護したり治したりするテープ。傷の状態によって、何種類か使い分けします。

傷にあったドレッシング材を使用しないと、悪化することがありますので医師の指示に従ってください。
よく使用されるものを以下に挙げます。



ハイドロコロイド（デュオアクティブ）

浸出液の少ない傷に使用

1. 粘着性があり、貼付しやすい
2. 防水性外層があり貼ったまま入浴できる



ポリウレタンフォーム（オプサイト）

浸出液があり少し深い傷に使用

1. 透明で観察しやすい
2. バクテリアバリア性・防水性がある



☆☆☆ドレッシング材を貼ったら☆☆☆

日付をドレッシング材に直接記入し、だれが見ても貼付した日や経過日数を確認できるようにします。

交換時期は傷の大きさや深さによって異なりますが、初回は必ず2-3日目で交換し傷の状態を観察しましょう。

ドレッシング材は再利用できないので、一度剥がしたら新しいものに変えましょう。

介護物品についてわからないことなどありましたら、
薬局スタッフにお声かけください。現在使っている品があるときは、持参いただくとわかりやすいです。